

担当 入札審査課 システム担当
内線 5181

目的

入札事務の更なるDX化を推進することにより、事業者の利便性向上や職員の業務効率化を図る。

事業概要

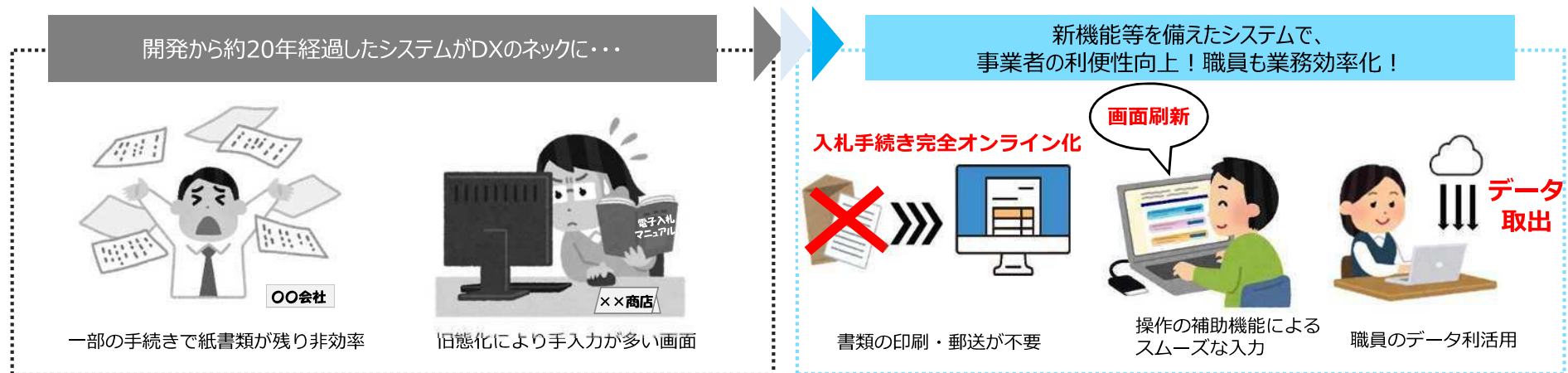
寄附募集事業

1 電子入札共同システムの再開発 501,412千円 【債務負担行為】330,669千円

(1) 電子入札共同システムの再開発 501,412千円 【債務負担行為】330,669千円

市町村等との共同利用システムを再開発し、入札事務の更なるDX化を推進する。

- ・ 入札手続きの完全オンライン化による事業者の利便性向上、ペーパーレス化
- ・ 画面刷新・操作性向上及び入札参加資格審査の進捗状況の見える化による事業者の利便性向上
- ・ 必要なデータを自由に取り出せる機能の実装によるデータ利活用で職員の業務が効率化



【スケジュール】

	令和5年度	令和6年度	R7年度
電子入札共同システム再開発	要件定義	設計・構築	新システム稼働
		データ移行・研修・テスト	